

空 第 3 6 号

平成17年8月26日

国土交通省航空局

飛行場部長 各 務 正 人 様

千葉県総合企画部長 石 渡 哲 彦

羽田空港の処理容量の拡大について

貴省が本年10月から予定しているこのことについては、国内航空ネットワークの拡充に資する喫緊の対応として必要性は理解できるものの、これにより羽田空港の年間発着回数は約1万回増加することが見込まれており、同空港の着陸機及び北方面への離陸機のほとんどが本県陸域上空を通過する現状に鑑みて、本県においては航空機騒音の増大等環境への影響が懸念されます。

つきましては、現在実施されている騒音等に配慮した飛行方式の徹底を図るとともに、平成15年4月16日付け国土交通省航空局飛行場部長回答を踏まえ、必要な騒音対策等の検討・実施について具体的に提示されるよう依頼いたします。

また、現行の飛行ルートに係る本県への騒音影響等の更なる低減に資する施策について、今後とも検討の上、本県及び関係市町村と協議を行うようお願いいたします。